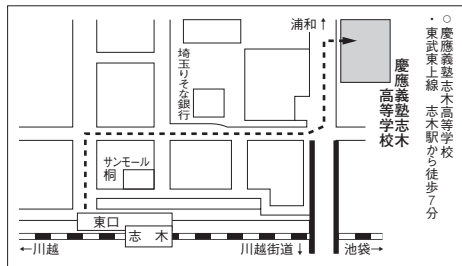


慶應義塾志木高等学校

〒353-0004 埼玉県志木市本町4-14-1 ☎048-471-1361 学校長 高橋 美樹



〈URL〉 <https://www.shiki.keio.ac.jp/>

沿革 昭和23年(1948)開設の慶應義塾農業高等学校を前身として、同32年(1957)慶應義塾志木高等学校を発足。同43年(1968)、現在地に校舎が完成しました。

校風・教育方針

「独立自尊」なる建学の精神に基づき、慶應義塾大学に進学する前段階としての高等普通教育を行うことを目的として、次の4つの教育目標を掲げています。

1. 塾生としての誇りを持たせること—自主性のある、品格の高い、明るい塾生となる教育を行う
2. 基礎的な学問の習得—慶應義塾大学に進学する前段階として基礎的な学問を習得させ、学問・研究の必要性を知らせるとともに、自主的に学習するよう指導する
3. 個性と能力をのばす教育—教員と生徒との人間的接触につとめながら個性と能力をのばす特色ある教育を行う
4. 健康を積極的に増進させること—生徒一人ひとりに適したスポーツに参加することによって積極的に健康を増進させる

カリキュラムの特色

大学進学にふさわしい学力の充実と向上を目標に、在学中の3年間を通じて自学自習の習慣を体得させることに留意しています。2年次の「総合的な探究の時間」では24言語講座から前後期に分かれて2つ選択することができます。さらに、どの学年でも受講できる「語学課外講座」では、ド

今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください

イツ語・フランス語・中国語・イタリア語・アラビア語・スワヒリ語・モンゴル語・サンスクリット語などバラエティに富んだ外国語が開講されています。

3年次は、25科目から10単位の選択制による授業を実施しており、教師のガイダンスによって、任意に選択科目を履修することが可能です。また選択制により、生徒一人ひとりの将来の志望に応じた学習活動を通じて、大学における専門教育の準備をすることになります。

環境・施設設備

最寄り駅である東武東上線「志木駅」は、池袋駅から急行電車で20分の位置にあり、地下鉄有楽町線・副都心線も乗り入れているため、都内から通学するのにたいへん便利です。また、JR武蔵野線の利用によって、東京・多摩地区や千葉県からの通学も容易になっています。武蔵野の一角・武蔵野台地の北東に位置する、107,000㎡もの広大な校地には、美しい森、竹林、柿畠などがあり、

1期制 登校時刻 8:30 昼食 弁当持参、食堂、売店 土曜日 4時間授業

いまなお武蔵野の風趣をとどめています。美しさや静けさを兼ね備えた絶好の学習環境です。休憩時間には、生徒が勉学に疲れた目を休ませるため、森の中を散歩する姿もよく見られます。

また、生物・物理・化学などの理科実験室、L・L教室、視聴覚教室、音楽室などの特別教室はもちろんのこと、体育館、柔剣道場、弓道場、温水プール、野球場、ラグビー場、4面の硬式テニスコート、サッカー場、ホッケー場、2面のソフトテニスコートなどの各施設も十分に整備されています。図書館は閲覧席80席、パソコン室55席、蔵書数は約50,000冊という規模を誇ります。図書の種類整理は行き届き、オンライン目録も整っています。そのほか、体育館裏手に、去来舎(合宿所)と有朋舎・陽光舎(いずれも部室棟)があります。ちなみに、去来舎は福澤諭吉の「戯れ去り戯れ来る、自ら真あり」という言葉に、有朋舎は論語の「朋あり遠方より来たる。亦た楽しからずや」に、その名を由来しています。

生活指導・心の教育

公式時には、所定の学生服(夏期は白のワイシャツまたは開襟シャツとグレーのスボン)の着用が義務付けられていますが、通学時は塾生としての品位を保った清潔な服装であれば、自由な服装を認めています。一方、専門のカウンセラーによる相談室が常設されており、学校生活を送っていく中で出会うさまざまな問題についての相談や解決に当たっています。また、大学保健管理センターと連携して、校医と保健師が生徒の健康相談

や保健管理を担当しています。

学校行事・クラブ活動

3学年それぞれで、**研修・見学旅行**が実施されています。1学年では「総合的な探究の時間」として、三浦方面における2泊3日の研修旅行を行います。2学年では理科を中心として、信越方面への研修旅行を行います。3学年では東北方面において3泊4日の見学旅行を実施します。

10月下旬には**収穫祭**(文化祭)があります。これは、教室で学び得たものや課外活動によって得られたものを、広い意味で「収穫」と考える見地から、農業高等学校以来の名称をそのままに継承しているものです。各クラスや各クラブによる展示会・発表会・音楽会・演劇・研究発表、さらに運動部による招待試合・交換試合などの多彩な催し物が、すべて生徒主体で運営されています。

そのほかの行事としては、7月初旬と11月下旬にクラス対抗で行われる**クラスマッチ**、12月に全校生徒が健脚を競う**マラソン大会**、各界の著名人を招聘して年2回行われる**志木演説会**、各教科主催による博物館見学や芸術鑑賞などがあります。

クラブ活動においては、各クラブのキャプテンやマネージャーで構成される文化部・運動部常任委員会が、クラブ活動の活性化とクラブ相互の問題の処理にあたります。英語・新聞・マンドリン・囲碁将棋・硬式野球・サッカー・ホッケー・バスケットボール・庭球・スキーなどのクラブが、それぞれ積極的に活動しています。

データファイル

2024年度入試日程

出願期間	試験日	発表日	手続締切日
自己推薦 郵 1/5*	2次 1/23	1次1/22 2次1/24	1/24
一般 郵 1/11~1/18	1次2/7 2次2/11	1次2/10 2次2/12	2/13

*配達日指定郵便

2024年度選考方法・入試科目

推薦:(自己推薦) 1次—書類選考 2次—面接
一般: 1次—国語、数学、英語 2次—面接
〈配点・時間〉国・数・英=各100点60分
〈面接〉生徒個人(推薦はグループ面接もあり)

2023年春併設大学への進学

大学までの一貫教育を行っているため、卒業すれば、学校長の推薦により、いずれかの学部に進学することが認められます。

卒業者数 237人

慶應義塾大学—234(文13、経済80、法74、商20、医7、理工33、総合政策2、環境情報5、薬0、看護医療0)

2023年度入試結果

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
自己推薦 約40	104	104	46	2.3
一般 約190	1,105	1,015	348	2.9
帰国	59	53	22	2.4

学校説明会

11/3

見学できる行事

収穫祭(文化祭) 10/28・10/29

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください